

狛江市立狛江第四中学校

学校だより 第9号



令和4年12月1日

<https://www.komae.ed.jp/jh/04>

【東京都中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J)】

校長 佐伯 英徳

11月27日(日)東京都中学校英語スピーキングテスト(以下、「ESAT-J」: English Speaking Achievement Test for Junior High School Studentsの略)が都内公立中学校に在籍している第3学年全生徒を対象に行われました。ESAT-Jとは、東京都教育委員会が、小・中・高等学校での一貫した英語教育により「使える英語」の育成を目指し、中学校で学習した英語の「話すこと」に関する学習の定着度を確認し生徒の学習改善及び学習意欲の向上を図ること、テストの結果を基に中学校における指導の改善を図ることを目的としています。そして、都立高校入学者選抜にESAT-Jの結果を活用することで学習の定着度を確認するとともに高等学校における学びの充実を図るために令和元年度からのプレテストを経て今年度本実施したテストです。実施場所は、あらかじめ指定された都立高等学校や大学等であり、当日の日程は右表のとおりです。ESAT-Jの結果については、令和5年1月12日(木)生徒用マイページにスコアが公開された後、先生用Webサイトに返却される予定であり、中学校はESAT-Jの結果として提供を受けた6段階の評価「A~F」を生徒の調査書に記載し、志願先の都立高校へ提出します。都立高校入試には、ESAT-J結果の得点をA=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点、F=0点として、学力検査の得点と調査書点の合計(1000点満点)に加え、総合得点として算出されます。なお、結果の活用に関する詳細並びに、新型コロナウイルス感染症への罹患等、やむを得ない理由でESAT-Jを受験することができなかった場合の救済措置等の詳細につきましては、東京都教育委員会のHPの【特設ページ】に掲載されていますのでご参照ください。(リンク先は下記のとおりです)

時刻(時間)	生徒	
12:15-13:00	会場到着・受験教室入室(前半・後半共通)	
	前半試験実施組	後半試験実施組
13:00-14:05	・受験者情報の登録 ・機器の装着準備 ・音声・録音確認 ・スピーキングテスト(実施時間:15分程度)	待機
14:05-14:25	教室待機	休憩(トイレ)
14:25-15:30	休憩(トイレ) 待機	・受験者情報の登録 ・機器の装着準備 ・音声・録音確認 ・スピーキングテスト(実施時間:15分程度)
15:30-15:40	机と椅子の除菌・退出(前半・後半共通)	
15:40	解散	

(都教委 「試験当日に関するお知らせ」より)

今回のESAT-Jを受験した本校の生徒からは、「授業で音読をたくさんしているので出来た」「身近な問題を英語で考えてみるのが大切」「対策動画が役立った」等の前向きな感想が寄せられた一方で、「イヤーマフをつけながら発音するのが大変だった」「待ち時間が長すぎた」等の改善を望む声もありました。初めてのテスト故に生じた課題等については東京都教育委員会の方で検討されるものと思われます。いずれにしても、今後、スピーキングテストが全国展開していくことが予想されますし、前回見送られた大学入試においても、英語の4技能「聞く・読む・話す・書く」を総合的に評価するためにスピーキングテストがいずれ導入されるでしょう。様々な言語活動を通して正しい日本語を習得することが重要であることは言うまでもありませんが、グローバル化の進展の中で、国際共通語である英語力の向上は日本の将来にとって極めて重要であることを改めて確認したいと思います。

東京都教育委員会HP【特設ページ】中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)リンク先
<https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/esat-j.html>

アスリート学校派遣 高田真希選手来校

10月31日(月)に狛江市の豊かなスポーツライフ充実事業「アスリート学校派遣」として、東京五輪出場オリンピックの女子バスケットボール銀メダリストである高田真希選手が「一日校長先生」としてお越しいただきました。ご挨拶の際には本物の銀メダルを見せてもらいました。全校生徒が見守る中、“特別授業”で代表生徒とフリースロー対決を実施しました。高田選手は全てを成功させ、素晴らしいシュート力を見せてもらいました。また質疑応答ではご自身の経験を率直に語っていただきました。最後に生徒たちに向けて「みんなはまだ若い。夢や目標を持って欲しい」と熱いエールを送っていただきました。



防災教室を実施

11月5日(土)土曜授業日に「防災に対する実践的な体験を通して災害時の備え・対応の意識を高める」を目的に防災教室を実施しました。1年生は教室で、ペットボトルに水を入れて下からライトを当てる「ランタン作り」と45ℓポリ袋を使った「カップ作り」を行いました。2年生は体育館で、新聞紙やレジ袋、さらしを使って「応急手当」腕・足の固定、頭部・腕・足の止血を学びました。3年生はいなげや駐車場をお借りして、東京消防庁のVRゴーグルをつけて大地震を体験する最新鋭の起震車による「VR車体験」、災害について学ぶ「防災講習」、と新聞紙を使った「スリッパ・コップ作り」を行いました。特に「VR車体験」は映像と揺れの相乗効果で改めて大規模地震の怖さを知ることができました。各学年とも第四育成委員会とPTAの方がつき、講師あるいは補助としてご協力いただきました。また野川まちづくり協議会の皆様並びに消防署の方にもご協力をいただきました。生徒たちは今回の学びや体験を通して、防災意識がさらに高まりました。「防災教室」に関わってくださった皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



部活動大会の結果

	第9ブロック新人大会	対成蹊中	ベスト8
女子バレーボール部			
男子バスケットボール部	第9ブロック新人大会	対法政中	1回戦
女子バスケットボール部	第9ブロック新人大会	対藤村女子中	2回戦
野球部(一中・二中・四中合同)	第9ブロック冬季大会	対三鷹二中	3回戦
サッカー部	第9支部新人大会予選リーグ(狛江二・府中三・府中八・武蔵野四聖徳)		1勝3敗
美術部	はたらく消防の写生会	ポスターの部 優秀賞	1B 生徒
	はたらく消防の写生会	未来消防の図の部 入選	1C 生徒

※ 学校HP版には月予定を掲載しておりません。